秋らめない夏まつり開催判断について

2022 9/11 夏まつり実行委員会

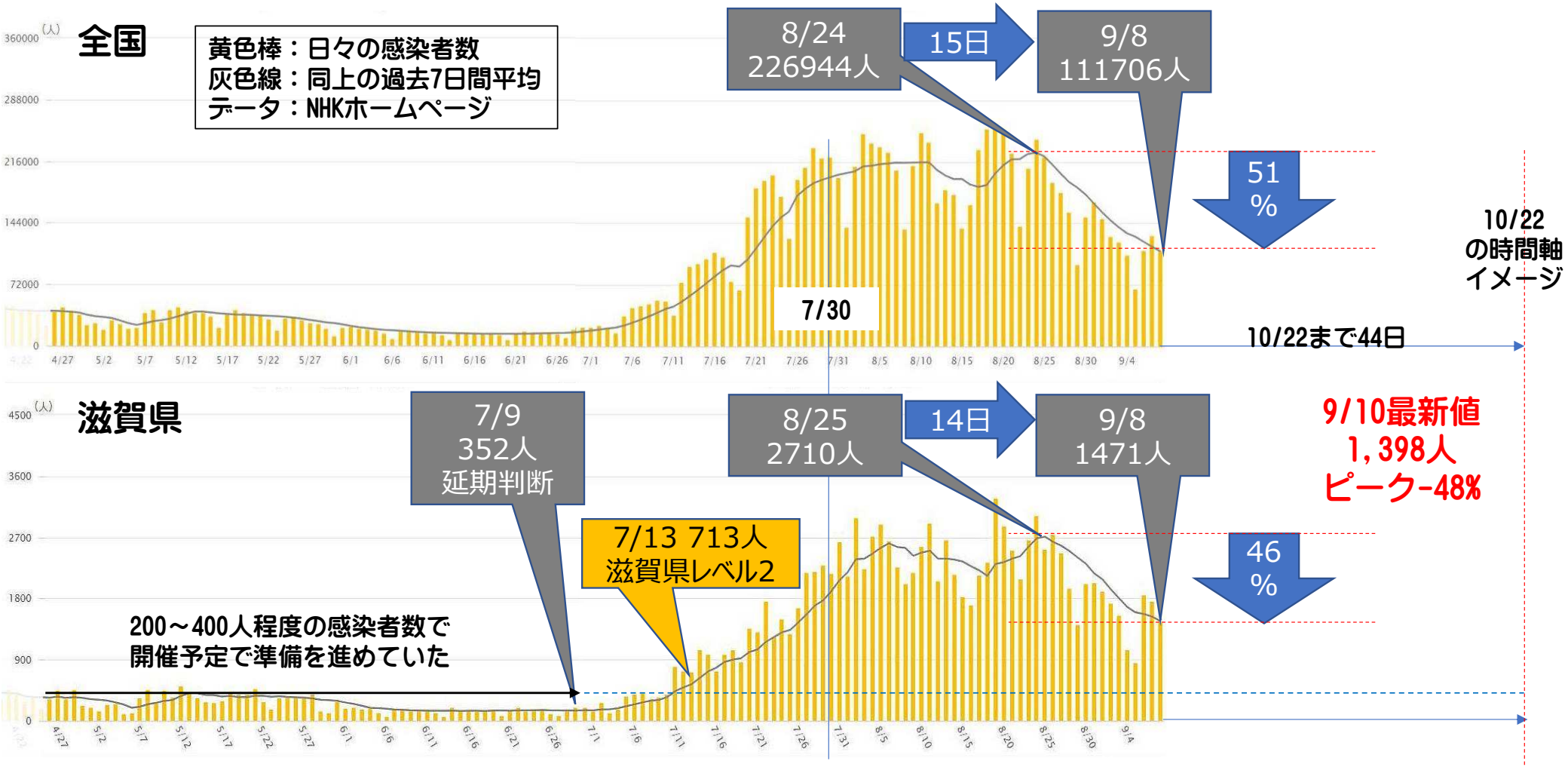
懸念材料

1. コロナ感染状況

2. 出店参加希望が少ない事

コロナ感染状況について

感染状況 ー 感染者数推移（グラフは9/8分まで）



現在の減少傾向が続けば10月22日頃には実施可能な水準になる可能性あり

滋賀県感染レベル考え方（参考）

レベル判断指標

■各レベルの判断については、参考指標も考慮し、総合的に判断を行う。 判断にあたっては、専門家の意見も聴取

判断指標		レベル4 避けたいレベル	レベル3 対策を強化すべきレベル	レベル2 警戒を強化すべきレベル	レベル1 維持すべきレベル （安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況）	レベル0 感染者ゼロレベル
医療体制等への負荷	① 最大確保病床の使用率	入院が必要な新型コロナウイルス感染症患者へ入院加療を提供できない状態	50%以上	20%以上	－	－
医療体制等への負荷	② 重症者用の最大確保病床の使用率	－	50%以上	－	－	－
感染状況	③ 新規報告数	－	－	－	レベルアップ時 10人以上 /10万人/週 レベルダウン時 減少傾向	10人未満 /10万人/週

【参考指標】
・大阪府、京都府等の近隣府県の感染状況　・直近1週間と先週1週間の比較　・実効再生産数（Rt）　・人口10万人当たりの全療養者数
・入院率　・感染経路不明割合　・PCR等検査陽性率

感染拡大防止対策

■ 感染拡大防止対策は、本県の感染状況や国の基本的対処方針等を踏まえ、柔軟に対応。
なお、施設の使用制限等を行う場合においても、状況に応じて認証制度やワクチン・検査パッケージの適用による制限の緩和等を行う場合がある。

【対策移行のイメージ】

レベル	レベル４	レベル３	レベル２	レベル１	レベル０
呼びかけ（※感染状況等に応じ、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく要請等）	基本的な感染対策の実践 ←→				
	外出関連 ←→ 感染状況などにあわせ、地域・対象施設などを検討				
	イベントの開催上限の目安等 ←→ 感染状況などにあわせ、規模などを検討				
	施設の使用制限（休業、時短等） ←→ 感染状況などにあわせ、対象の地域・業種などを検討				

レベル２の現在でも、滋賀県から特別な規制強化の指示は無い
感染者数減少が続けば、レベル１に下がる可能性がある

出店者減少について

出店減少について

出店マップ

①老人クラブ連合会	たこ焼・ジュース・缶ビール
②消防団日吉台分団	ピザ
③HIRO's	台湾かき氷・フルーツレモネード
④キッチンスピンライフ	唐揚げ・ハッシュドポテト
⑤おれのそーだ	カルピス・シロップ入りソーダ
⑥四西キッチンフォーユー亭	アメリカンドック・イモモチ・発泡酒 コカコーラ・ペットボトルお茶
⑦Met's	フランクフルト・缶ジュース・ペットボトル飲料
⑧青少年学区民会議	たこせんべい・ヨーヨー釣り
⑨スポーツ少年団	かき氷・焼きそば
⑩スポーツ振興会	子供向けくじ引き
⑪チーム日吉台	輪投げ・ストラックアウト
⑫カムカム	ボール投げゲーム

出店辞退

感染リスク、季節・時間帯の変更に伴い、飲食が9団体から2団体に減少

出店中止理由-１

青少年学区民会議（たこせんべい、ヨーヨー釣り）
理由　いまだコロナが収まらない状況と、出店商品がたこせんべいの食品と
ヨーヨー釣りはどちらかと言うと夜向きの内容なので辞退します。

Met,s、（フランクフルト、缶ジュース、ペットボトル飲料）
理由　ホットドッグの食品と飲み物が開催する時間帯には厳しいと判断しました。

ｷｯﾁﾝｽﾋﾟﾝﾗｲﾌ（唐揚げ、ハッシュドポテト）
理由　①ランチタイムが終わった後なので、食事を済まされて来られるので売れないと思う。
②１日だけの開催日で予備日がないため、雨などで中止となった場合すべてロスになるから。（唐揚げは何日か前に仕込みますので、材料の即売会では販売できない。油などもどうしてもロスが出ます。）
③中学生、高校生が昼間は部活などで、参加し難い。
どうしても仕込みや買い出しなど準備に時間がかかるので、たくさんの方がこられて楽しんで頂ける時間帯でないと出店を尻込みしてしまいます。
来年はヨル開催と予備日を設けて頂ければ出店がしやすいです。

出店中止理由-２

ｷｯﾁﾝﾌｫｰﾕｰ亭（いももち、アメリカンドッグ、発泡酒、ペットボトルお茶、コーラー）

理由　①コロナ感染の猛威が収まるかが、読み切れない状況である事。
②いももちはジャガイモを安全安心安価のために横山畑で収穫したが、
延期となり、秋まではもたないと判断し、処分をした。
③アメリカンドッグだけでは、メンバーの盛り上がりが難しいと判断した。

ｽﾎﾟｰﾂ少年団（かき氷、焼きそば）

理由　季節的にかき氷は難しく、綿菓子を考えていましたが、コロナ感染者がまだ
多いのと、指導者スッタフの参加が少ないため。

HIRO’S（台湾かき氷）

理由　かき氷での出店を考えていましたが、時期的にかき氷は難しいと判断し、辞退
させて頂きます。

パフォーマンス参加者の皆さんのご意見

パフォーマンス参加者の皆さんは、延期決定後も10月22日の開催をめざして練習を重ねてこられました。その方々の開催に対する想いです。

パフォーマンス参加者の皆さんのご意見-１

ズボンず代表

地域のお祭りに関しては、高齢者も沢山おられますので中止も仕方ないと思っています。小学校、中学校での感染者も多く、お祭りで高齢者と子どもたちが交わるのには不安があります。
小中の子どもがいる身としては、高齢者の方に何かあったらと思うと‥
でも開催して欲しい気持ちもとってもあります。なので最終判断は運営側にお任せ致します。

オバサンバー座代表

オバサンバは開催に向けて練習を重ねてきたので、中止になれば皆さん残念に思われるとは思いますが、せっかくのお祭りなのでやるとなれば出店の皆さん一緒に盛り上がりたい気持ちです。
今日は感染者数が先週より随分減りましたが、１１日の会議の時点で感染者数が何人であれば中止などの指針はあるのでしょうか？どこを基準に判断されるのか、７月に延期を決められた時には何人くらいまでは減っているだろうと予測されていたのかもわからないので、なんとも言えませんが。。。
食事はやめてパフォーマンスだけで発表の場を持つというお話もいただいていましたが、それは必要ないと思っています。開催されるなら予定通りの規模で、そうでなければ中止はやむなしかと思っております。

パフォーマンス参加者の皆さんのご意見-１

ポーポーハウ代表

夏祭りをどうするか⁉ 出演の「ポ-ポ-ハウ」はこの2年半、演奏会も出来ずの状態でしたので、是非やって欲しい‼ その為練習もしてきました。
出店の「老ク連、GGCのたこ焼き店」は看板作製し試食会を実施して、準備万端です。出演、出店共に野外の行事であり、消毒や検温の徹底、又、当日37度以上の人は、出席不可とする。又、感染者が参加出来ないように、防御体制を受付でガ-ドする。野球やサッカ-等数万の人を集めていますよ♫ 大津市の対策だけでなく、野球場やサッカー場の対策等も参考にしたら如何ですか⁉ 因みに、日吉台GGCは春～夏まで20人～30人程のメンバーが週に2～3回練習や大会に出ていますが、未だに感染者は出ておりません‼（ワクチンは摂取しておりますが ）会員は実施を期待しております。宜しくお願いします‼

・M&M代表

僕は夏祭り開催してもいいんじゃないかなと思います。僕はNoコロナというよりかはWithコロナ派です🙋♂
ただ時期的に気温も下がってきているので、コロナも蔓延りやすいということを考えるとやはり難しいのかなという感じですね😣

パフォーマンス参加者の皆さんのご意見-１

民謡同好会代表

夏祭りが延期となり、江州音頭によるパフォマンス参加を辞退しご免なさい。皆様の素晴らしい舞台を期待しています。コロナが心配ですが万全な対策で成功させてください。応援しています。

江州音頭代表

やる方向の提案です。想いを少し述べてみます。

1。トツプや関係者に責任を押し付けない。もしコロナがでる事態になっても、それは多くの要因の重なりであり、みんなで、責任を分けあうべきもの。その事実から、学習して新しい日吉台に成長するための糧にしたらいい。[雨ふって地かたまる]

2。私は4回のワクチンをすませてますし、多くの高齢者は同様だと想いますし、自己管理の知恵も持ち合わせています。高齢化が進んでいる日吉台ですが、見方をかえれば、日本の先進モデルになれるチャンスにめぐまれています。地理的にも、延暦寺、日吉大社のある、坂本、天下の雄琴温泉の隣に立地し、日本一の琵琶湖のある滋賀県民です。コロナだけでなく、天災の頻発、戦争と、怖いニュースに溢れています。そんな中で、祭りをやるのは、素敵な活動、新しい町づくりへの、チャレンジと想い、ささやかな応援を続けたいと願ってます。皆さまご機嫌😀♫よう。ご自愛のほどお祈りします。

開催判断について

秋らめない夏まつり開催判断 事務局提案

延期決定した7月9日時点に危惧されていたこと

- コロナ感染症患者数の拡大
- 設営や調理の際にマスク着用が必須となる状況での熱中症リスク増大

今日現在の状況

- 第７波は収束局面、実施日までにはさらなる感染者数減少も見込めそう
- 熱中症の懸念なし
- 出店者数の減少で参加者の減少も考えられるが、一方で感染症対策が取り易くなる

10月22日に開催してはどうか

但し、出店減少対策や感染症対策強化の対応をする

秋らめない夏まつり開催判断 当日議事まとめ

実施判断

- 秋らめない夏まつりは、10月22日（土）開催とする。
- 開催時間については出店者希望、中高生の参加し易さ、祭りの雰囲気などを考慮し、夕方開催（17時開始）に変更する。
- 出店者から希望の多かった順延日を翌日（23日）に設定する。
- 食材ロスが出た場合の自治連の補填についても検討する。

作業検討

- 今回の決定事項を出店希望者に伝え、出店可否について再確認する。
- 時間変更に伴い、電気配線などで作業増加が予想されるが、詳細は最終出店配置決定後速やかに検討する。
- プログラム記載事項（出店・出演）はできるだけ9月中に取り纏め、プログラム配布が10月第1週に開始できるように進める。